

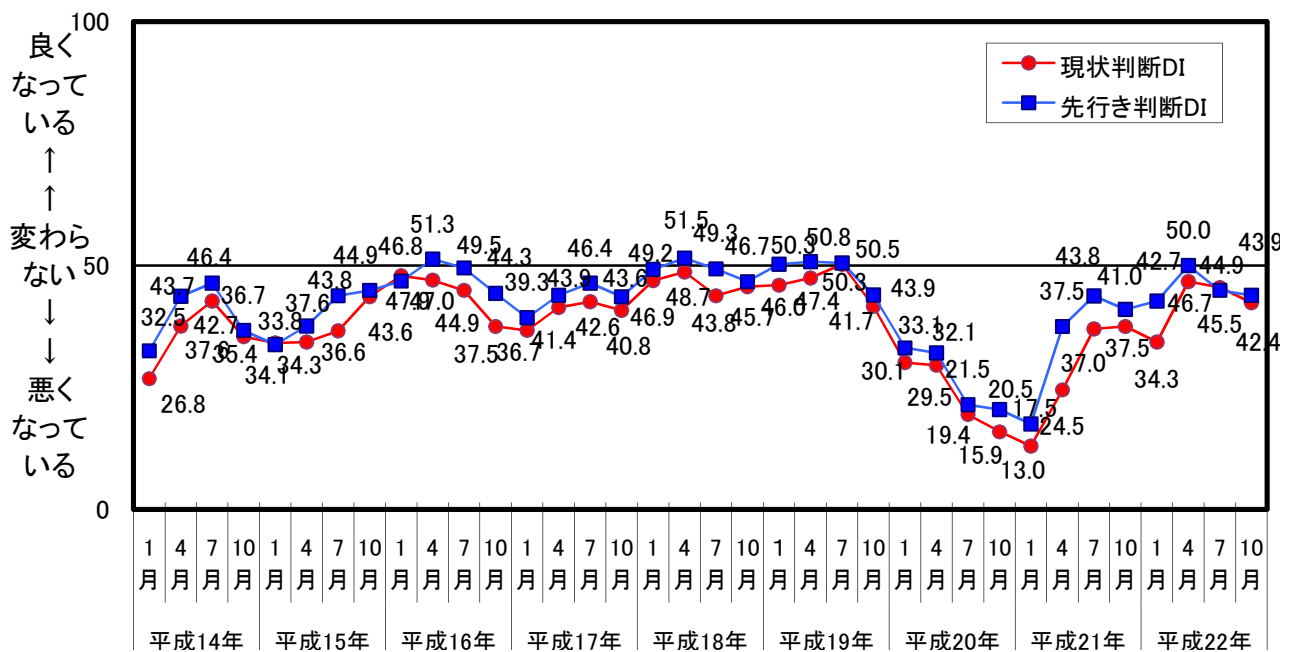
# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成22年10月期)

調査期間 平成22年10月1日～10月18日 回答率99%

**概 況**

10月期は、景気の現状判断DI、先行き判断DIともに前期を下回り、現状判断DIは13期連続、先行き判断DIは2期連続で、横ばいを示す50を下回った。

## 景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成22年11月

青森県企画政策部統計分析課

# 青森県景気ウォッチャー調査について

## 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

## 2. 調査の実施概要

### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### 地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

### (3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

## 3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
 TEL 017-734-9166 (直通) 又は017-722-1111 (内線2188)  
 FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「やや良くなっている」が9.1ポイント減少、「やや悪くなっている」が7.0ポイント増加したことにより、全体では3.1ポイント下降の42.4となり、景気の横ばいを示す50を13期連続で下回った。

判断理由をみると、エコカー補助金が終了し、車を買替える人がなくなった、夜や週末でも街に人が少なく静かだ、悪い状態がずっと続いているという声があった。一方で、求人広告に動きが見られる、猛暑の影響で売上が伸びたという声もあった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で0.7ポイント減少、企業関連で13.9ポイント減少、雇用関連で増減はなかった。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、東青地区でポイントが増加、津軽、県南、下北地区でポイントが減少し、全地区とも、景気の横ばいを示す50を下回った。

### (2) 3か月後の景気の先行き判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「変わらない」が7.1ポイント減少、「やや悪くなる」が2.0ポイント、「悪くなる」が3.0ポイント増加したことにより、全体では1.0ポイント下降の43.9となり、景気の横ばいを示す50を2期連続で下回った。

判断理由をみると、一次産業の割合が大きい青森県で、猛暑の影響が農水産物に出ることへの懸念、新幹線全線開業への盛り上がりにかけているという声があった。一方で、年末年始の経済の動き、新幹線全線開業に期待する声もあった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で0.6ポイント増加、企業関連で8.3ポイント減少、雇用関連で増減はなかった。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、東青地区でポイントが増加、津軽、県南、下北地区でポイントが減少した。東青地区では景気の横ばいを示す50を上回り、津軽、県南、下北地区では50を下回った。

## 2. 県全体の動向

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

#### ①D I

n=99

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>37.5</b>	<b>34.3</b>	<b>46.7</b>	<b>45.5</b>	<b>42.4</b>	<b>▲ 3.1</b>
家計関連	37.7	34.1	45.9	43.6	42.9	▲ 0.7
小売	34.2	30.2	42.5	40.5	40.8	0.3
飲食	31.3	37.5	40.0	31.3	37.5	6.2
サービス	42.6	34.3	50.0	47.2	46.2	▲ 1.0
住宅	45.8	45.8	54.2	66.7	50.0	▲ 16.7
企業関連	30.6	31.9	45.8	50.0	36.1	▲ 13.9
雇用関連	53.6	42.9	57.1	53.6	53.6	0.0

#### ②回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなっている	0.0	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	7.0	5.1	18.4	17.2	8.1	▲ 9.1
変わらない	49.0	43.4	51.0	57.6	61.6	4.0
やや悪くなっている	31.0	31.3	21.4	15.2	22.2	7.0
悪くなっている	13.0	19.2	7.1	10.1	8.1	▲ 2.0

### (2) 3か月後の景気の先行き判断

#### ①D I

n=99

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>41.0</b>	<b>42.7</b>	<b>50.0</b>	<b>44.9</b>	<b>43.9</b>	<b>▲ 1.0</b>
家計関連	42.3	41.6	48.6	41.6	42.2	0.6
小売	40.0	39.7	44.2	32.8	33.3	0.5
飲食	41.7	45.8	50.0	37.5	41.7	4.2
サービス	44.4	38.0	52.8	50.9	52.9	2.0
住宅	45.8	58.3	50.0	50.0	41.7	▲ 8.3
企業関連	33.3	38.9	47.2	51.4	43.1	▲ 8.3
雇用関連	46.4	64.3	71.4	64.3	64.3	0.0

#### ②回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなる	1.0	0.0	2.0	0.0	2.0	2.0
やや良くなる	11.0	16.2	22.4	19.2	19.2	0.0
変わらない	52.0	49.5	54.1	51.5	44.4	▲ 7.1
やや悪くなる	23.0	23.2	16.3	19.2	21.2	2.0
悪くなる	13.0	11.1	5.1	10.1	13.1	3.0

### 3. 地区別の動向

#### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

##### <東青地区>

###### ①D I

n=30

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>36.7</b>	<b>29.2</b>	<b>43.3</b>	<b>42.5</b>	<b>44.2</b>	1.7
家計関連	38.0	29.3	41.3	41.3	43.5	2.2
小売	38.9	33.3	22.2	33.3	38.9	5.6
飲食	50.0	25.0	58.3	33.3	41.7	8.4
サービス	33.3	25.0	52.8	44.4	47.2	2.8
住宅	37.5	37.5	50.0	75.0	50.0	▲ 25.0
企業関連	25.0	25.0	56.3	50.0	37.5	▲ 12.5
雇用関連	41.7	33.3	41.7	41.7	58.3	16.6

###### ②回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなっている	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	3.3	3.3	13.3	10.0	6.7	▲ 3.3
変わらない	53.3	36.7	50.0	60.0	63.3	3.3
やや悪くなっている	30.0	33.3	20.0	20.0	30.0	10.0
悪くなっている	13.3	26.7	13.3	10.0	0.0	▲ 10.0

##### <津軽地区>

###### ①D I

n=29

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>37.5</b>	<b>37.5</b>	<b>47.4</b>	<b>45.7</b>	<b>42.2</b>	▲ 3.5
家計関連	38.6	38.6	47.6	44.0	44.0	0.0
小売	41.7	30.6	44.4	50.0	38.9	▲ 11.1
飲食	16.7	58.3	50.0	16.7	50.0	33.3
サービス	40.6	37.5	46.9	43.8	46.4	2.6
住宅	50.0	50.0	62.5	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	25.0	29.2	41.7	50.0	33.3	▲ 16.7
雇用関連	62.5	50.0	62.5	50.0	50.0	0.0

###### ②回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなっている	0.0	3.3	3.4	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	3.3	17.2	24.1	13.8	▲ 10.3
変わらない	43.3	46.7	48.3	51.7	55.2	3.5
やや悪くなっている	33.3	33.3	27.6	6.9	17.2	10.3
悪くなっている	13.3	13.3	3.4	17.2	13.8	▲ 3.4

< 県南地区 >

① D I

n=30

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>40.0</b>	<b>36.2</b>	<b>49.2</b>	<b>50.0</b>	<b>42.5</b>	<b>▲ 7.5</b>
家計関連	39.3	33.8	48.8	47.6	42.9	▲ 4.7
小売	30.6	34.4	58.3	44.4	38.9	▲ 5.5
飲食	33.3	25.0	16.7	33.3	33.3	0.0
サービス	50.0	32.1	50.0	53.6	50.0	▲ 3.6
住宅	50.0	50.0	50.0	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	35.7	39.3	42.9	50.0	39.3	▲ 10.7
雇用関連	62.5	50.0	75.0	75.0	50.0	▲ 25.0

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	6.7	6.9	26.7	23.3	3.3	▲ 20.0
変わらない	53.3	48.3	50.0	56.7	70.0	13.3
やや悪くなっている	33.3	27.6	16.7	16.7	20.0	3.3
悪くなっている	6.7	17.2	6.7	3.3	6.7	3.4

< 下北地区 > (参考)

① D I

n=10

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>32.5</b>	<b>35.0</b>	<b>47.2</b>	<b>40.0</b>	<b>37.5</b>	<b>▲ 2.5</b>
家計関連	30.6	36.1	46.9	38.9	38.9	0.0
小売	8.3	8.3	50.0	25.0	58.3	33.3
飲食	25.0	41.7	37.5	41.7	25.0	▲ 16.7
サービス	58.3	58.3	50.0	50.0	33.3	▲ 16.7
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	25.0	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	10.0	11.1	0.0	10.0	10.0
変わらない	40.0	40.0	66.7	70.0	50.0	▲ 20.0
やや悪くなっている	20.0	30.0	22.2	20.0	20.0	0.0
悪くなっている	30.0	20.0	0.0	10.0	20.0	10.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

<東青地区>

①D I

n=30

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>40.8</b>	<b>36.7</b>	<b>47.5</b>	<b>42.5</b>	<b>52.5</b>	10.0
家計関連	45.7	37.0	45.7	38.0	51.1	13.1
小売	44.4	36.1	38.9	27.8	36.1	8.3
飲食	58.3	33.3	58.3	33.3	66.7	33.4
サービス	41.7	33.3	47.2	50.0	63.9	13.9
住宅	50.0	62.5	50.0	37.5	37.5	0.0
企業関連	18.8	18.8	43.8	56.3	56.3	0.0
雇用関連	33.3	58.3	66.7	58.3	58.3	0.0

②回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなる	0.0	0.0	3.3	0.0	6.7	6.7
やや良くなる	16.7	13.3	16.7	20.0	33.3	13.3
変わらない	46.7	36.7	53.3	40.0	33.3	▲ 6.7
やや悪くなる	20.0	33.3	20.0	30.0	16.7	▲ 13.3
悪くなる	16.7	16.7	6.7	10.0	10.0	0.0

<津軽地区>

①D I

n=29

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>41.7</b>	<b>46.7</b>	<b>50.0</b>	<b>44.0</b>	<b>39.7</b>	▲ 4.3
家計関連	43.2	43.2	47.6	41.7	38.1	▲ 3.6
小売	44.4	38.9	38.9	40.6	30.6	▲ 10.0
飲食	41.7	58.3	50.0	33.3	50.0	16.7
サービス	40.6	40.6	56.3	43.8	42.9	▲ 0.9
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	33.3	50.0	50.0	45.8	37.5	▲ 8.3
雇用関連	50.0	75.0	75.0	62.5	62.5	0.0

②回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなる	3.3	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	6.7	16.7	20.7	13.8	13.8	0.0
変わらない	53.3	63.3	51.7	62.1	48.3	▲ 13.8
やや悪くなる	26.7	10.0	20.7	10.3	20.7	10.4
悪くなる	10.0	10.0	3.4	13.8	17.2	3.4

< 県南地区 >

① D I

n=30

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>40.8</b>	<b>45.7</b>	<b>51.7</b>	<b>50.0</b>	<b>42.5</b>	<b>▲ 7.5</b>
家計関連	39.3	46.3	52.4	46.4	41.7	▲ 4.7
小売	36.1	56.3	55.6	36.1	30.6	5.5
飲食	33.3	41.7	41.7	41.7	33.3	▲ 8.4
サービス	46.4	32.1	53.6	57.1	57.1	0.0
住宅	37.5	62.5	50.0	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	39.3	39.3	42.9	53.6	35.7	▲ 17.9
雇用関連	62.5	62.5	75.0	75.0	75.0	0.0

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	20.7	26.7	26.7	13.3	▲ 13.4
変わらない	53.3	44.8	56.7	50.0	53.3	3.3
やや悪くなる	26.7	31.0	13.3	20.0	23.3	3.3
悪くなる	10.0	3.4	3.3	3.3	10.0	6.7

< 下北地区 > (参考)

① D I

n=10

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>40.0</b>	<b>40.0</b>	<b>52.8</b>	<b>40.0</b>	<b>35.0</b>	<b>▲ 5.0</b>
家計関連	38.9	38.9	50.0	38.9	30.6	▲ 8.3
小売	25.0	8.3	41.7	16.7	41.7	25.0
飲食	33.3	50.0	50.0	41.7	16.7	▲ 25.0
サービス	58.3	58.3	58.3	58.3	33.3	▲ 25.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	75.0	50.0	75.0	25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	10.0	33.3	10.0	10.0	0.0
変わらない	60.0	60.0	55.6	60.0	40.0	▲ 20.0
やや悪くなる	10.0	10.0	0.0	10.0	30.0	20.0
悪くなる	20.0	20.0	11.1	20.0	20.0	0.0



## 4. 判断理由

### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由	
やや良くなっている	家計	津軽	美容院	女性はキレイになりたい願望があるので、最近その傾向が強くなってきていて、それにお金を使ってくれている。	
			観光型ホテル・旅館	学生（スポーツ）の県大会や、紅葉シーズンということもあり、3カ月前と比べると少しではあるが、動きが見られるから。	
			家電量販店	エコポイントによる特需効果。	
	企業	東青	下北	一般小売店	猛暑によって8月は良く商品が動きましたが、意外にあの流れで9月も商品は良く動いていたと思われます。ただ、10月に入りタバコは全く売れてないです。
			津軽	経営コンサルタント	12月の新幹線開業の準備等により、物が動いている。
			雇用	人材派遣	緊急雇用対策などが影響して、短期的な雇用の確保はされていると思うが、今後の対策として長期的な効果を得るためのものを期待する。
変わらない	家計	東青	新聞社求人広告	有効求人倍率の改善を反映して、やや求人広告に動きが出てきている。ただ、本格的な回復と言えるほどの力強さは見えず、今後も不透明。	
			旅行代理店	当社の主な顧客は定年退職者が多いので景気には大きく影響されないため。	
			美容院	過去最高の夏のためか、出かけて歩く人が少なく、消費力が低迷しているように思う。	
			都市型ホテル	景気は持ち直してきているというものの肌で感じることができず閉塞感さえある。	
			設計事務所	浮上する社会情勢の変化が起らず、平穏な3ヶ月。	
			住宅建設販売	良くも悪くもないという感じで客の動きは相変わらずにぶい。エコポイント・フラット35Sの延長は決まっても決定打ではない。	
			競輪場	入場者、売上げが平行線状態。	
			衣料専門店	来店客数が下げ止まり傾向にあるが消費意欲は低いようです。必要最適減の消費で売上増進までには無いようです。	
			パチンコ	業績は伸びず横ばいで推移している。	
			タクシー	タクシー業界は、生き残りをかけた各社のいろんなサービス・割引が行われていますが、企業努力がむくわれていない現状です。他の業種でも同じような状況との話を聞きます。	
スナック	いつもの回答ですが、変わらないという事は悪いです。私達飲食業仲間は、毎日毎日お客様のご来店をお待ちしているようですが、中々難しく深刻に悩んでおりますね。				

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	スーパー	売上、客数ともに前年並みに推移。
			ガソリンスタンド	お客様の中には、職を失い、なかなか再就職できずにいる人がちらほらいる。
	津軽		旅行代理店	猛暑による農産物の生産量、価格の差があり、消費の動向が鈍い。
			百貨店	単純な売上数値の比較では、天候等様々な要因があるので何とも言えないが、お客様の買上傾向（客単価の低下）は変わらないように思える。一方で、食品大型催事が好調だったのは好材料である。
			設計事務所	日銀短観でもいうように景気がいっこうに上向かないし、新規の事業の先がみえない。
			商店街	来街者の状況及び加盟店への販売高から。
			住宅建設販売	時期的には冬前の建物の引き渡しを希望される施主が多い為、多少今は忙しいと思われるが、実質的には季節的要因である。
			一般飲食店	客単価、客数、売上など変動なし。
			スナック	街全体静かな上にいい話を聞かない。
			ガソリンスタンド	働き場所が無い。求職者がハローワークに行っても募集している企業がとても少ないとの事。ハローワークからも来年卒業見込みの生徒が大変だとお願いの電話が前より多い。
	県南		旅行代理店	雇用、所得環境の改善感じられない。消費者の生活防衛意識は依然として強い。旅行関係でも低価格志向は根強い。
			百貨店	業績に大きな変化が見られない。生活防衛を消費者は継続している。
			美容院	来店間隔が広く、我慢してからようやく来店されます。店販品もなかなか渋くなっています。
			設計事務所	政府の景気対策は不十分だと思う。地方都市は公共工事に依存している。そう言う点から考えると今のやや悪い状態は変わらないと思う。
			住宅建設販売	良い材料がない。刺激となるような材料がない。
			観光名所等	天候の関係で、くだものの収穫時期がズレて、8・9月と思わしくなかった売上が、10月に入って伸びてきました。±0の感じですが。
			観光型ホテル・旅館	売上は前年から微増である一方、予約の間際化が進行。
			家電量販店	3ヶ月前から、何か一つでも良くなったと言える状況が思い浮かばない。
			衣料専門店	悪く変わらないということですが…特典があるときは、いくらか良いのですが普段は毎日苦戦しています。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	県南	レストラン	夏場は少し売上が上向いていたが9月に入ってダウンになって来ている。
			パチンコ	来客数の減少、中心街の人口（中心商店街への来客）減少。
			タクシー	市内を走っていても、仕事の量は少ないようだ。知らぬ間に、シャッターを下ろすか、空き地になっている。
			スーパー	8月、9月期は猛暑の影響で夏物商材（飲料、アイス等）が予想を上回る内容でしたが、10月期に入り7月期の商品動向に戻りつつある。
			コンビニ	客数・単価、変っていない。
			ガソリンスタンド	中高年者の再就職口が無いと聞く。
	下北	レストラン	あまり変化が見られない。	
		コンビニ	たばこまとめ買いで一時的に売上げアップしたが、そのほか特にかわりはない。	
		ガソリンスタンド	相変わらず、客単価が低いままである。ガソリンスタンド業界も価格競争が激化している。	
	企業	東青	食料品製造	新幹線開通に向けて景気が上向くだろう期待感は感じられる。
			広告・デザイン	新幹線開業に向け、民間の動きが思った以上に少ない。様子を伺っている感じもする。
津軽		食料品製造	知り合いの商売をやっている人の話だと、銀行の借入金か払えなくて利息だけ払っている人も多いときいている。	
		飲料品製造	取引先からの聞取りにて。	
県南		電気機械製造	農業や販売において、うまくいっている人は少なからず居ると聞きます。逆に、お上頼みで「困った、困った」とジリ貧の人も多く、差し引き0です。	
		食料品製造	「やや悪い」の継続。個食化と高齢化による買上げ量目が減少していることに加え、所得減少が重なり、必要なものを必要な量しか消費しなくなった性向が継続・定着していると感じるから。	
		紙・パルプ製造	商業印刷用途の需要が相変わらず低迷している。	
		広告・デザイン	変わらないというより、やや悪くなっている方向に近い気がします。創業20年以上の商店や企業が閉店をしたり、取引先への支払が遅れたりし、その結果仕事が減り、資金繰りがさらに大変になっています。	
		経営コンサルタント	これ以上悪化することが無いから。	
雇用		津軽	人材派遣	相変わらず中長期間の求人が少ない。3ヶ月前と比較しても少なくなっている。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	雇用	津軽	新聞社求人 広告	求人広告は依然低迷を続けており、企業マインドは「雇用増」に向かっていると到底思えない。また、求人に限らず広告全般の動きも一向に上向かない情勢である。
やや悪くなっ ている	家計	東青	百貨店	来店、客の減少、購入平均単価の下落が続いている。好転現象無し。所得格差が広がっているような消費傾向が強まっているようで、マスとなるべき層の消費行動に大きな変化＝抑制が起きている気がする。
			乗用車販売	自動車の補助金が終わり、車の買い替えの話がほとんど出なくなった。
			商店街	現政権の経済政策が迷走し、回復基調にはほど遠い。
			観光名所等	値切りや割引要望が、最近多いような気がします。
			レストラン	行事がなくなって、年末までは…
			コンビニ	たばこの増税による値上がりの為、9月にまとめ買いあるいは禁煙をされたお客様が多く、10月の売り上げは激減している。
	津軽		卸売業	年々注文数が減少済み。
			一般小売店	4～6月と7～9月を比較して伸び率がやや悪くなっているため。
			衣料専門店	農家の所得の減少。生活の防衛のため金を使わない。
			タクシー	景気の冷え込みで、夜の飲食店の人がさらに落ち込んでいる。夜稼げないという乗務員の声が多い。
	県南		卸売業	デフレ状況下での競争激化により、利益を出せなくなっている。
			一般小売店	サラリーマンの年間所得が20数万円下がったと公的な（データ）発表があった。当然景気にはマイナス要因だ。
			一般飲食店	上向きになる見通しがあまりにもなさすぎだし、野菜等の物価が高い為、生活を圧迫している。
			スナック	夜人通りが少ない。
	下北		スナック	夜旅行者以外人通りが少ない。
	企業	東青	経営コンサル タレント	企業の資金繰りが悪化している。
		県南	飲料品製造	売場店頭での動きがにぶい。また週末の飲食街の人の出が以前と比較して少ない。
下北		食料品製造	8月、9月と売上がこれ迄ない位落ち込んだ。9月は、去年のシルバーウィークの反動と思われるが、8月は暑さの影響だけとは一概に言えない。	
雇用	県南	新聞社求人 広告	先行きが見えない状況や円高の影響があるのではないかと。	

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	家計	津軽	観光名所等	路線評価はあいかわらず下落、政治の不安定（含む為替や外交）、国、地方行政の財政不健全。
			コンビニ	客単価が下げ止まらない。
		県南	乗用車販売	9月7日で自動車新車購入補助金が終了し、お客様が動かなくなった。
			下北	一般飲食店
	タクシー	温暖化で本地域の水産業もかなりのダメージとか。当然タクシー業界にも影響していると思います。		
	企業	津軽	電気機械製造	円高による受注減、エコカー補助金終了により、車載関係の受注減など、受注が急激に落込んでいるため。
			広告・デザイン	見積り依頼件数、受注件数、金額が3ヵ月前も良い状況ではなかったが更に悪い状況となっている。
県南		建設	昨年の政権時の第2次補正予算の効果も、9月頃でほぼ終了、公共工事の減少が本格的に業界にダメージを与えてきている。	

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	東青	観光名所等	新幹線効果で購買力も上がると思います。
	雇用	東青	新聞社求人 広告	新幹線開業効果への期待と準備が徐々にではあるが見えている。
やや良くなる	家計	東青	衣料専門店	期待値です。衣料品販売ですが新作物をそろえるこの時期を逃すと売上アップは考えられません。セールが早まる傾向からプロパー商戦は短く販促に力が入る、結果売上増になる。
			競輪場	今後3ヶ月先まではなんとも。半年位なら、良い方向になるのではないかと期待を込めて。
			スナック	解りません。良くなる事に期待しております。12月4日いよいよ新幹線開通。大いに期待しており、私達飲食業は何とか頑張らなくては、張りきっています。祈るのみです。
			ガソリンスタンド	新幹線が開業すればそれなりの経済効果が見込まれる。
			家電量販店	新幹線の効果を期待。
			スーパー	徐々にではあるが、伸びつつある。
			レストラン	年末は、ある程度動くのでは？
			タクシー	とりあえず、新幹線効果を期待して、がんばります。
	津軽		美容院	年末年始なので、経済は回ると思います。
			旅行代理店	新幹線開業によるインバウンドのお客の流れに期待している。りんごの収穫量の減による価格の高騰も期待できるのではないか。
	県南		美容院	来年度予算、円高対策、政治の安定を考えて、生活者は期待感で動き出すのに期待している。夏は暑く、冬は厳寒になると商戦は活性化するかも。
			観光型ホテル・旅館	新幹線全線開業によるムードの改善を期待。
	企業	東青	広告・デザイン	新幹線開業、ワ・ラッセオープン等、目に見える形での動きがあることにより、重い腰を上げるだろうと期待も込める。
			食料品製造	新幹線効果が十分期待できる。
		津軽	経営コンサルタント	新幹線により、観光面で来年の春ごろから波及効果が出てくるのではないか。
		下北	食料品製造	新幹線開業効果に期待を込めて。

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	雇用	津軽	人材派遣	今年12月4日に東北新幹線が青森まで延伸され、本地域の観光客や帰省客等の増加が見込まれ、多少地域経済に貢献するのではないだろうか。過去2002年12月の東北新幹線の八戸までの延伸時にもプラスの効果があった。
		県南	新聞社求人広告	ゼロ金利政策（日銀）に期待したい。
変わらない	家計	東青	都市型ホテル	動きが鈍く更に鈍化傾向にある。
			設計事務所	この先当分維持出来る仕事を抱えているが、これも奇蹟に近い事。
			旅行代理店	当社の主な顧客は定年退職者が多いので景気には大きく影響されないため。
			美容院	新幹線開業が近いわりに、盛り上がりにかけてる感じがする。
			パチンコ	良くなる風を感じない。
		津軽	住宅建設販売	冬期間に入る為、仕事量はかなり少なくなる。利益率が悪い為、運転資金もなく、相当きびしくなる気がする。
			商店街	地方の経済・雇用状況は都市部程良くはなっていない。デフレから脱却できていない現状においては、3ヶ月程で景気が上昇する見通しには達しないと思われる。
			家電量販店	エコポイントによる特需であって、本格的な景気回復の材料がみあたらない。
			スナック	お客様の会話からも景気上昇が感じられない。
			百貨店	しばらくは同じ状況が続くと考える。大きな経済対策など大局的な事がないと大きな変化は見込めない。
			観光型ホテル・旅館	景気が上向く要因が見当たらないから。
			卸売業	現状が続くと思うため。
			一般飲食店	9月末で退店した店舗あり。お客様が減るか増えるか、いまいちつかめない。
			ガソリンスタンド	歓楽街が近くにあるが、平日の夜は人もタクシーも見あたらない。
			県南	家電量販店
		住宅建設販売		上海万博終了で活気がなくなるとも考えていたが、地域をみればそれほど良くなる影響がなかった分悪くもならないかも。
		レストラン		中心街へ集客する様な動き（イベント）はあるがあまり集客ができていない。
		パチンコ		雇用状況がよくなるから。冬にむかい、暖房費等出費がかさみ節約生活を余儀なくされると思う。



先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	県南	衣料専門店	良くなるという材料が何一つ見つかりません。お給料がカットされたお話はよく聞きますがあがった話は全然聞きません。
			設計事務所	行政が本格的に景気対策をしないと、地方は悪い状態が続くと思う。
			百貨店	政治が不安定で景気対策が弱い。エコカー補助金等の終了やタバコ値上げ、円高、取り巻く環境は厳しい。
			ガソリンスタンド	歓楽街がひま。
			旅行代理店	政府、日銀の景気刺激策に期待したいが、どの程度効果が期待できるかは未知数。景気好転への決め手が見いだせない中では変わらないと考えている。
			タクシー	新幹線が来ても、県南の方には影響ないと思う。逆に、現状維持が大変かも？
	下北	ガソリンスタンド	明るい兆しが見受けられない。新幹線の開業に期待したいが、本地域は大きなメリットが無いような気がする。	
		一般小売店	円高・株安とニュースで流れますが、本地域にはあまり影響は無いと思います。原油高で灯油、ガソリンの値上がりが無ければ、本地域の経済は比較的変動は無いのではないのでしょうか？	
	企業	東青	建設	この5年程「景気が良くなる」という期待を持った事が無い。
			津軽	食料品製造
県南		電気機械製造	新しい動きが少ない。	
		食料品製造	必要なものを必要な量しか消費しない傾向は、この先しばらく変わらないと思うから。	
		広告・デザイン	通年ではあった仕事が予定がなくなったり、予算が削減されたり、会社自体が撤退したり閉店したりと、悪い状況が改善される要素がありません。	
		経営コンサルタント	政策がない。雇用が良くなる可能性がない。	
雇用	東青	人材派遣	先日発表された追加経済対策への期待感はあるが、雇用を受け入れる側の準備が未だできていない感じを受けるため、大きな効果はないと思う。	
	津軽	新聞社求人広告	最近の雇用動向に関する各種データからも、今後雇用がV字回復する見込みはなく、加えて円高による製造大手の打撃が、地方中小企業にまで波及する恐れがあるため。	
やや悪くなる	家計	東青	住宅建設販売	今以上の経済対策を打ってもらわなければ悪化の一途だと思う。将来に対する不安はまだまだふっしょくされない。
			百貨店	一時的ではなく、ある程度長期的に景気が好転する為には、地元の雇用拡大、安定が不可欠ですが、全く期待が持てません。
			卸売業	猛暑の影響で農作物・魚類関係の作柄・漁獲量が減少すると思われる。



先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	津軽	設計事務所	出入業者及び友人・知人の話を総合しても、今の閉塞感がなくならない限り景気の上向き感がないし、円安にならないと無理ではないか。
			衣料専門店	デフレスパイラルの傾向非常に強い。
			タクシー	新幹線効果が出るのは、来年の春からと思う。
			観光名所等	個人消費の一段の冷え込み。
	県南	一般小売店	期間限定の特需（自動車・電化品）が終わり、次なる目玉が無い。	
		卸売業	デフレ、円高、株安等景気対策を確実に実行してほしい。遅れるとさらに悪くなることが予想される。	
		スーパー	猛暑の影響で生鮮食品の相場高と入荷数量が減っている為。家計を圧迫する部分も考えられる。	
		一般飲食店	各家庭でどんどんおこづかいが減少している中、より安い物に集中し、景気全般のバランスをくずしている様に感じられる。	
		スナック	少しずつ下り坂一方です。同じ事のくり返し、良くなる見通しがない。	
	下北	スナック	政治の問題につきる。	
		レストラン	来店される回数が減ってきている。（減りそう）	
		コンビニ	たばこ値上がりで販売激減。	
	企業	東青	経営コンサルタント	先行き不安のため消費・投資を控えているようだ。
		津軽	電気機械製造	エコポイントの終了により家電関係の受注の減少が予想されるため。
		県南	紙・パルプ製造	急激な円高による景気の後退や輸入紙の増が懸念されるため。
飲料品製造			明るい話題が少なく、日本全体から影響される悪いイメージ（円高、大手倒産、たばこ値上げ等）で出費がおさえられる？	
悪くなる	家計	東青	商店街	猛暑による米やりんごの生産減が農家収入に影響して、消費支出に悪影響を及ぼしそうだ。
			コンビニ	今年は10月に入っても天候が良いにもかかわらず、来店客数・客単価とも20%以上落ち込んでいる。昨対も大変な落ち込みで、年末に向けての予約活動もなかなか上がりません。
	津軽	乗用車販売	新車販売に関しては、購入補助金が9月7日で終了した後は受注が激減しています。今後も続くと思われます。	
		一般小売店	7～9月の3ヶ月を見て、9月が特に売上げが下がったことで、マインドが冷えてきているように感じる。	

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計	津軽	コンビニ	好転の材料が見あたらない。また、社会保障（国保料値上等）のあり方の問題等で可処分所得が減る可能性が大。
		県南	乗用車販売	9月7日で自動車新車購入補助金が終了し、お客様が動かなくなった。
			コンビニ	たばこ増税により買い控え。
		下北	タクシー	一次産業の比重が大きい本地域は気象変動による好不況が大きいと思います。
			一般飲食店	これ以上悪くなっても困りますが。
	企業	津軽	広告・デザイン	工事見込件数等が現在も少ないが、今後も増える要素はなく、更に悪くなると思われる。
		県南	建設	現在、補正予算の議論がされているが、あまり期待できない規模と内容の様であるため。

## 5. 参考

### (参考1) 景気の現状判断

#### ①D I

n=99

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>20.5</b>	<b>17.2</b>	<b>27.0</b>	<b>30.1</b>	<b>25.3</b>	<b>▲ 4.8</b>
家計関連	21.3	18.6	27.7	30.1	24.7	▲ 5.4
小売	18.3	12.9	25.8	30.2	21.7	▲ 8.5
飲食	25.0	27.1	40.0	20.8	27.1	6.3
サービス	21.3	19.4	25.9	28.7	23.1	▲ 5.6
住宅	29.2	25.0	25.0	54.2	41.7	▲ 12.5
企業関連	15.3	9.7	23.6	30.6	23.6	▲ 7.0
雇用関連	25.0	21.4	28.6	28.6	35.7	7.1

#### ②回答別構成比 (%)

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
良い	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0
やや良い	1.0	2.0	4.1	8.1	2.0	▲ 6.1
どちらとも言えない	18.0	15.2	27.6	33.3	30.3	▲ 3.0
やや悪い	43.0	32.3	32.7	29.3	34.3	5.0
悪い	38.0	50.5	33.7	29.3	33.3	4.0

#### ③地区別D I

	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	平成22年 10月	前期調査との 差
<b>合 計</b>	<b>20.5</b>	<b>17.2</b>	<b>27.0</b>	<b>30.1</b>	<b>25.3</b>	<b>▲ 4.8</b>
東青	19.2	14.2	21.7	26.7	27.5	0.8
津軽	20.0	22.5	29.3	35.3	25.9	▲ 9.4
県南	22.5	12.9	30.8	30.8	23.3	▲ 7.5
下北	20.0	22.5	25.0	22.5	22.5	0.0

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	前月、高校の陸上競技大会新人戦が青森で行なわれ、近くのホテルにたくさん宿泊し、当店も多くのお客様で夕方混み合いました。イベントや大会があればこんなにお客様が入るのかとおどろいたくらいです。来年はインターハイの主会場になっていますから、もっと期待できるのかもしれませんが、日々の経営にはあまり前向きになれません。
		衣料専門店	商店街南北の入り口にあったファーストフード店2店が撤退した。非常に残念だ。先の調査で飲食関係が元気と報告したが気軽に立ち寄れる休憩場所が無くなった。又、子供たちの楽しみが減った、移った。気がかりです。
		家電量販店	新聞記事に、「高額な化粧品を使っていた主婦らが一段階安い物を使っている」というドラッグストア会長の言葉があった。自分もあてはまり、思わずうなずく。高額な化粧品は良い物と考えていたが、今は安くても良いものと思うようになりました。先行き不透明で不安な気持ちが、そうさせるのでしょう。
		一般飲食店	新幹線効果を期待しています。
		レストラン	新幹線の影響がどのくらいあるのだろうか？
		旅行代理店	8月決算ですが、過去最高の売上、利益を上げた。今後も大きな変動はないと思っている。
		タクシー	普段の日の青森市内の観光地には、あまりお客様は見られません。十和田湖でさえ遊覧船は貸し切り状態です。新幹線の開業で、昔のように、タクシーでどんどん観光するようになってもらいたいです。
		美容院	新幹線開業後に期待したいところです。
		競輪場	職場内の事だが、若い職員同士の会話から、政権交代がなされ、今後の景気は、今までより上向きになると期待しているようだ。
津軽	津軽	一般小売店	商店街が閑散としている。デパートに活気が感じられない。
		レストラン	新幹線が来ると言うので、色々なイベント等などたくさん考え、発表、デモンストレーションしていますが、良く考えなければならないのは、いきなり全国スケールになるという事、全国大会になるという事を基本に振り返るべきだと思います。
		観光型ホテル・旅館	街も走る車の台数が多くなっているように感じられる。高速道路では、休日の台数が非常に多い。
		旅行代理店	新幹線開業に伴う道南、秋田県北との連携の動きがみられます。
		ガソリンスタンド	郊外の量販店と中心街の専門店の販売価格をみると何もそこまで安く売らなくても、共存共栄の道は無いのでしょうか？（売価が小売店の仕入れ価格よりも安い）
		住宅建設販売	利益率を度外視した受注が多く、今後の業界の様子を注視する必要があります。

分野	地区	業種	自由意見
家計	県南	コンビニ	高速道路無料化により、並行して走っている道路にある店舗はかなり落ち込んでいっているらしい。
		百貨店	県全体として新幹線青森延長開業を盛り上げたい。B級グルメ等連動できたら良いのではないかな。
		衣料専門店	県外からの御客様に店内で中心街はどちらですかと質問されました。愕然としました。
		一般小売店	今年のB-1グランプリは特にマスコミの取り上げ方が大きく、本地域の知名度も少しは上がったのではないかなと思う。
		一般飲食店	中心街活性のため色々やっている様だが、中々成果に結びつかない。大変な不景気ではないだろうか。
		スナック	政党は皆様選挙の時だけは良い話をして、国民の事を考えてほしい。
		観光型ホテル・旅館	予約が宿泊日ギリギリになっている。
		観光名所等	青森市まで新幹線が開通して、八戸駅は、ただの通過駅になって乗降客が少なくなり、観光客が減り、賑わいが少なくなるのではと心配です。
		タクシー	報道関係の地域経済情報等では、かなりの経済効果があるように言われるが、我々にはさっぱり実感が無い。なぜだろう？
		美容院	政治の安定が見えないと、自己防衛をして出費を抑えてしまう。自己開発や能力開発にもう少し出資したら活性化すると思う。
		パチンコ	依然雇用状況が悪く、ハローワークからも「求人がありましたらよろしくお願ひします」と電話がきます。来年2月に「はっち」ができることで、中心街が活性化することを期待しています。
		設計事務所	法人税and所得税を廃止して景気を盛り上げ、不足分は消費税の増加はやむをえない。
		下北	一般飲食店
タクシー	原発もリサイクル貯蔵施設も始まった。下北縦貫道路むつバイパスも始まった。子ども手当も受け取っているはず。それでもタクシー業界はお客様は少なくなる一方のようです。		
ガソリンスタンド	この景気ウォッチャー調査票に早く明るい記事を書いてみたいです。		
企業	東青	建設	“新幹線が開業しても青森の景気は良くならない”という意見が多いのだが、その考え方（他力本願）が間違っていると感じている。
		広告・デザイン	東京本社のある会社、大手会社など、今まで本地域で経済活動をしていなかった会社が積極的な動きをしてきた。
	津軽	食料品製造	取引先のスーパーも目玉商品だと仕入価格より安く販売している商品もある。
		電気機械製造	リーマンショックから回復したと思っていましたが、まだ日本経済は立ち直っておらず、円高により再度不況に突入したと思います。
		建設	県産ホタテが被害にあい、品数が不足し、値段が高くなるようにお願いしたい。本地域も、今月下旬頃から、ふじのりんごもぎが本格的に入ると思うが、温暖化の影響に負けないで、県産品にがんばってもらいたい。

分野	地区	業種	自由意見
企業	津軽	広告・デザイン	同業者もかなりの数で淘汰され本来なら仕事が増えなければならないのに逆に減少しているのが現状。再度のリストラも検討中。景気が良くならなければ雇用継続は無理。
	県南	食料品製造	全国の取引先と接して、国内経済の収縮傾向は未だしばらく続くと感じる。
		電気機械製造	青森県にも航空宇宙産業研究会ができたり、シップリサイクル研究会ができたりして、新しい産業への取り組みが行われているのは喜ばしいことと思います。ただ国内の他の先進地に対抗するには目玉が必要で、例えば前者なら、上十三地区に専用の滑走路を作ることができれば、勢いに火をつけられると思います。何とかモノにしたいものです。
		経営コンサルタント	国の政策が全然無い。現政権では良くなる可能性がない。
		広告・デザイン	今後の対策として、国や県が何らかの救済処置を考えないと生き残れない会社・商店が増えてきます。融資にしる、以前と何ら変わらない状況で国の救済処置としての対策があるにもかかわらず、融資を受けるのがむずかしい状態。イコール雇用もできません。
雇用	津軽	新聞社求人広告	強いて期待するなら12月4日の新幹線開業ということになる。本地域では、それなりの盛り上がりを見せてはいるが、県経済全体を押し上げるまでのうねりになり得るのかは疑問。さらに開業後のリバウンドも怖い。